



報道発表資料

2006年10月11日
インフォテリア株式会社

インフォテリア、ASTERIAの新バージョン「ASTERIA WARP」を 2007年1月中旬に発売

～ SOAを見据えた「つなぐイノベーション」 ESBの進化形、ESPを提唱 ～

インフォテリア株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：平野洋一郎）は、国内EAIソフトウェアNo.1であるASTERIAの新バージョン「ASTERIA WARP」（アステリア・ワープ）を2007年1月中旬に発売することを発表します。

「ASTERIA WARP」は、インフォテリアのフラッグシップ製品ASTERIAシリーズの後継製品であると同時に、インフォテリアが提唱する新しい考え方「ESP：Enterprise Service Pipeline（エンタープライズ・サービス・パイプライン）」を実現するプラットフォームです。「ESP」とは、従来あるSOA概念の中でESBに相当する部分を進化させ、つなぐためのインターフェースを簡単に構築できるというだけでなく、インターフェースそのものを高機能化したものを《パイプライン》と定義し、パイプラインにより社内だけでなく社外のシステムやWeb上のサービスを「つなぐ」考え方です。ESBが標準とするSOAP、Webサービスなどのつなぎだけでなく、RESTやWeb APIによる連携も標準的にサポートします。

「ASTERIA WARP」は現行の「ASTERIA 3」が持つデータ連携機能の強化、ユーザインターフェースの大幅な改善だけでなく、ESPで新しい時代の「つなぐ」をSimple（簡単）、Speedy（高速）、Safety（安全）に実現します。

インフォテリアは、「ASTERIA WARP」の提供を通じて、企業をとりまくビジネス環境の急激な変化に迅速に対応し、積極的な経営革新を実現する戦略的な情報システムの構築を支援してまいります。

賛同企業からのコメント

株式会社アグレックスは、4年間に渡って ASTERIA をベースとしたソリューションビジネスを展開いたしております。その間、エンドユーザ層からのソリューション機能の要望が様々な観点から出され、中には対応に苦慮したケースもありました。ASTERIA 搭載のソリューションは、これらの要望に柔軟な対応で解決することが出来ました。今般、新バージョンの発表により、エンドユーザからの要望に対応できる幅が広がったものと解釈しております。弊社は今後とも ASTERIA を戦略ソリューションコンポーネントとして位置付け、更なる展開を図る所存です。

株式会社アグレックス システム事業部門 専務取締役 工藤 寧

株式会社インテックは、「ASTERIA 新バージョン」の発表を歓迎いたします。当社は「お客様第一主義」を掲げてソリューションの提供を行っております。そのような中、ASTERIA は、国産のデータ連携ソフトウェアとしてきめ細かな機能、サポートによって、これまでも安心してお客様に提供してまいりました。お客様のイノベーションに寄与できる製品であると確信しております。「ASTERIA 新バージョン」は、お客様のご要望を数多く取り入れて開発されたと伺っており、よりお客様のニーズへの適応が促進されることと大いに期待しております。

株式会社インテック 執行役員 金融ソリューション事業本部 本部長

ビジネスソリューション事業本部 本部長 佐藤 知樹

JFEシステムズ株式会社は、企業内外のシステムをスムーズに連携させるため、ASTERIA 等のソリューションを中心とした、システムインテグレーションを実施しており、豊富な実績を持っております。今回の「ASTERIA 新バージョン」によって、大規模なシステム連携への適応が促進されることを大いに期待しております。

JFEシステムズ株式会社 専務執行役員 谷利 修己

住商情報システム株式会社は、2000年より EAI ビジネスを手がけ、多くの大規模 EAI システムを構築してまいりました。今後、様々な規模の EAI・BPM・SOA 案件を手がけていく中で、「ASTERIA 新バージョン」は、中核となりえる極めて有望なプロダクトです。「ASTERIA 新バージョン」による両社の更なる発展を期待するものであります。

住商情報システム株式会社 執行役員 IT 基盤ソリューション事業部長 栗本 重夫

TIS 株式会社は、「ASTERIA 新バージョン」の発表を歓迎いたします。当社は、ASTERIA の持つ柔軟な開発環境、きめ細かな機能などを活用し、お客様に最適なデータ連携ソリューションを提供してまいりました。「ASTERIA 新バージョン」は、お客様のご要望を数多く取り入れて開発されたとのことで、より多くのお客様に最適なソリューションが提供で

きる基盤となることと大いに期待しております。当社は、インフォテリア社とのパートナーシップをさらに推し進め、お客様に最適なシステム連携基盤を提供してまいります。

TIS 株式会社 事業統括本部 産業第 2 事業部 取締役事業部長 宮下 昌平

TIS 株式会社 事業統括本部 産業第 3 事業部 取締役事業部長 後藤 康雄

日本電気株式会社は、「ASTERIA 新バージョン」の発表を歓迎いたします。当社は、ASTERIA の持つ柔軟な開発環境をベースに、数々のメディア業界向けソリューションの実績を積んで参りました。昨年の「愛・地球博」をはじめ、先月発表した産経デジタル様の SOA 事例等、多数のメディア企業様の情報・メディアコンテンツ配信業務においては、ASTERIA と我々の持つソリューション力の組み合わせによって先進的なシステムの実現をしてまいりました。「ASTERIA 新バージョン」の発表を機に、当社はインフォテリア社とのパートナーシップをさらに推し進めお客様に最適なシステム連携基盤を提供してまいります。

日本電気株式会社 メディアソリューション事業部 第 3 営業部長 小西 正浩

株式会社ビック東海は、EDI ソリューション「JFT/Server」と ASTERIA を連携させることで、社外のビジネスデータから社内の基幹データまで、一連のデータ連携をシームレスに処理ができるパッケージソリューションを展開して参りました。「ASTERIA 新バージョン」によってこの連携ソリューションが更に強化され、お客様へより高い価値を提供できるものと大いに期待しております。

株式会社ビック東海 SIS 本部 SI 事業部長 大橋 雅春

株式会社日立システムアンドサービスは、すでに 4 年以上 ASTERIA を中心としたソリューション提供を行っており、ASTERIA を活用した EAI、EDI ソリューションの実績を持っております。今回の「ASTERIA 新バージョン」の提供に合わせ、さらに多様なお客様ニーズに応えて参りたいと考えております。

株式会社日立システムアンドサービス 執行役 石井 清

富士ゼロックス情報システム株式会社は、「ASTERIA 新バージョン」の発表を心から歓迎いたします。弊社では高品質の国産のデータ連携ソフトウェアとして ASTERIA をお客様に提供してまいりました。今回「ASTERIA 新バージョン」で具現化される「ESP」はまさに時代に先んじる考え方であり真のユーザー指向のサービスを実現するものと確信しております。「ASTERIA 新バージョン」によってさらに当社とインフォテリア社との協調を強化し、お客様に役立つ新しいソリューションをますます発展させていきたいと願っております。

富士ゼロックス情報システム株式会社 事業推進本部長 井上 弘

「松下電工インフォメーションシステムズ株式会社は、すでに5年以上 ASTERIA を中心としたソリューションの提供を行っており、様々な ASTERIA ソリューションの実績を持っております。今回の「ASTERIA 新バージョン」の提供に合わせ、さらに ASTERIA 担当チームの強化を図り、増加が見込まれる顧客企業からのニーズに応えて参りたいと考えております。」

松下電工インフォメーションシステムズ株式会社 代表取締役社長 河村 雄良

横河情報システムズ株式会社は、ASTERIA R2 リリース直後からさまざまなシステムを“つなぐ”ソリューションとして ASTERIA を採用し、これまで多くの実績を積んでまいりました。今回「ASTERIA 新バージョン」で実現される「ESP」は、当社が提供するバリューアップソリューションの中核テクノロジーとなることは間違いなく、今後さらにインフォテリア社と当社のビジネス拡大に寄与するものと大いに期待しております。

横河情報システムズ株式会社 取締役 生産情報ソリューション事業部長 松下 進

株式会社ロココは、「ASTERIA 新バージョン」の発表を歓迎いたします。

今回「ASTERIA 新バージョン」で実現される SOA を見据えた情報連携基盤は企業のビジネスをさらに加速させる原動力となることでしょう。「ASTERIA 新バージョン」によって当社とインフォテリア社のメディアソリューションの価値を増大させるものと期待しております。

株式会社ロココ 代表取締役社長 長谷川 一彦

インフォテリア株式会社について

1998年に国内初のXML 専門ソフトウェア会社として設立されたインフォテリア株式会社は、ビジネスにおける企業内外の多種多様なコミュニケーションを迅速化、可視化するためのソフトウェアを開発・提供しています。

<http://www.infoteria.com/>

Infoteria およびインフォテリアは、インフォテリア株式会社の商標です。

本文中の商品名は、各社の商標または登録商標です

製品に関するお問合せ先

(報道関係各位からのお問合せはこちらにお願いします)

インフォテリア株式会社

製品戦略担当 山崎 将良

TEL 03-5718-1297

E-mail myamasaki@infoteria.co.jp

プレスリリースに関するお問合せ先
(報道関係各位からのお問合せはこちらにお願いします)

インフォテリア株式会社

広報担当	嶋 かおる
TEL	03-5718-1297
E-mail	press@infoteria.co.jp

以上

ASTERIA WARP ファクトシート

製品ラインアップ/価格

ASTERIA WARP Server(1-2CPU)

製品名	標準価格(税抜き:円)
ASTERIA WARP Standard Edition with Flow Designer 5 Clients	4,800,000

ASTERIA WARP Lite Server(サーバ)

製品名	標準価格(税抜き:円)
ASTERIA WARP Lite Edition	700,000

Lite Edition用Action(サーバ)

製品名	標準価格(税抜き:円)
ASTERIA WARP Lite Action	20000~

ESP を実現する新機能

《Pipeline Coordinator》

「ASTERIA WARP」は、AJAX を採用した Web ベースクライアント環境「Pipeline Coordinator」からチュートリアル形式に必要なアクションを選択し設定を可能にします。また、パイプラインの作成も可能となり、さらに「Pipeline Coordinator」からパイプラインの状況モニターも可能です。

アクションの一例は以下となります。

- ・ フォルダに文書ファイルが追加されたかどうかを監視
 - ・ データベースの更新を監視
 - ・ メールに添付されたレコードデータを取込み
 - ・ 暗号化、復号化
 - ・ 指定された形式の日付フォーマットに変換
 - ・ 棒グラフを作成
 - ・ RSS の作成・更新
 - ・ コマンド実行
- など

《Flow Designer 新機能》

「ASTERIA WARP」では、システムを可視化するビジュアル設計ツールである「Flow Designer」の GUI 環境を刷新しました。

- ・ SQL Builder の刷新
- ・ Xpath エディタの搭載
- ・ プロパティ式の編集機能
- ・ フローテンプレート・ウィザードの搭載
- ・ 各種検索機能の実装など

稼働環境

Microsoft Windows Server 2003、XP Pro

Red Hat Enterprise Linux ES/AS4.0

Solaris, HP-UX (予定)

上記以外の環境についても順次対応予定。

以上